



宮古市
Miyako City

資料1

令和8年度 宮古市当初予算（案）の概要

浄土ヶ浜
いいいろ
1116
浄土ヶ浜 エターナルグリーン

三陸復興国立公園「浄土ヶ浜」

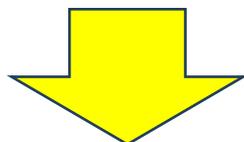


■ 予算編成の考え方

● 基本方針

「みんなで創る宮古の未来」の考えのもと

- ・ 事業の見直しによる一般財源の抑制
- ・ 自主財源の確保に向けた取り組みにより、新たに投資できる財源を生み出す



予算編成にあたっては、

- ・ 重複・非効率な事業の見直しの実施
- ・ 行政評価を踏まえ、既存事業の必要性や費用対効果などを改めて精査

5つの重点施策を柱に まちづくりを進めるための予算編成

① 地域産業の振興

② ひと・地域を育てる環境の充実

③ 賑わいのある中心市街地の形成

④ 地域脱炭素の実現と地域内経済循環の拡大

⑤ 積極的、効率的な行財政運営

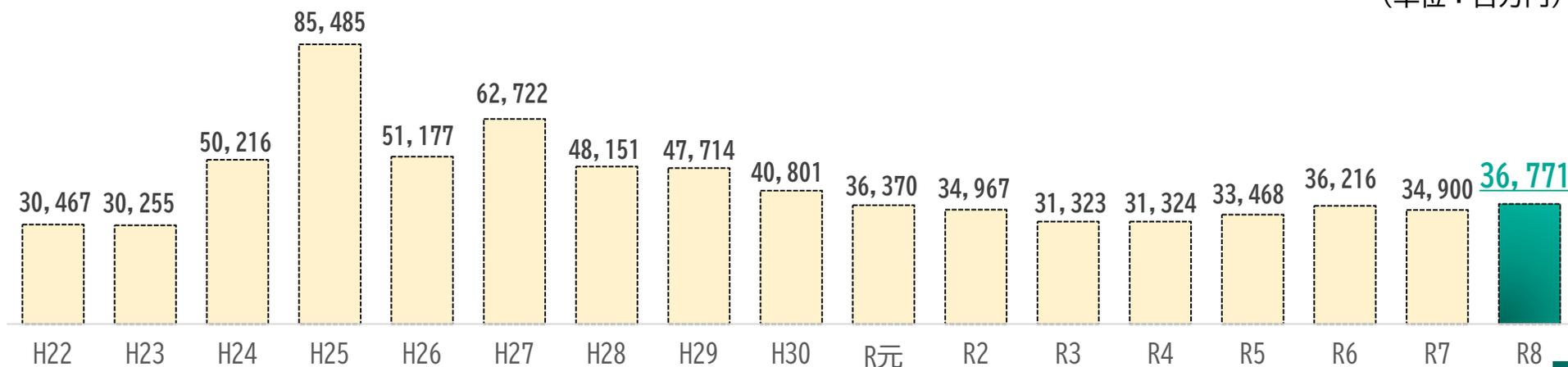
当初予算の規模・推移

当初予算の規模

会計	令和8年度	令和7年度	比較（対令和7年度）	
一般会計	367億7,100万円	349億円	+18億 7,100万円	+5.4%
特別会計	132億 968万2千円	130億3,502万3千円	+1億7,465万9千円	+1.3%
公営企業会計	59億4,867万4千円	53億6,323万6千円	+5億8,543万8千円	+10.9%
合計	559億2,935万6千円	532億9,825万9千円	+26億3,109万7千円	+4.9%

一般会計当初予算の推移

(単位：百万円)



歳入・歳出のポイント

歳入

項目	予算額	前年度比
■市税	55億7,603万6千円	+1億5,612万2千円
→個人市民税は所得割増、固定資産税は建物と償却資産の増を見込む		
■地方交付税	127億 800万円	+4億 3,900万円
→物価高対応分の反映などにより普通交付税増を見込む		
■寄附金	25億1,000万2千円	+14億 9,000万円
→地場製品の魅力や品質を全国に伝え、宮古市が選ばれるように取り組む ※令和7年度のふるさと納税の寄附見込額は約32億円		
■市債	24億 3,240万円	▲1億 810万円
→新規借入額の抑制により将来負担を軽減、有利な地方債を活用(93.9%が交付税措置率70%)		

※プライマリーバランス（基礎的財政収支） 償還額43.9億 > 発行額24.3億

歳入・歳出のポイント

歳出

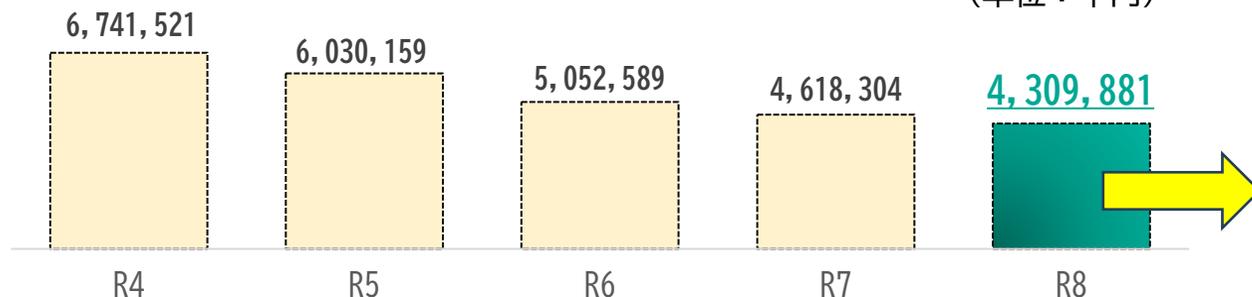
項目	予算額	前年度比
■投資的経費	34億4,191万1千円	▲3億1,229万4千円
➡八木沢・宮古短大駅の機能強化（3億2,250万円）や市民文化会館改修（2億2,590万円）などの大型事業の終了により減額も、令和7年度から続く旧キャトルの建物解体（4億4,923万円）や（仮称）寺ヶ沢中谷地線道路整備（3億1,080万円）などを実施		
■公債費	43億9,285万7千円	+2,137万7千円
➡令和9年度が償還のピークとなるため、高水準で推移		

■ 主な財政指標の推移

■ 財政調整基金

■ 年度末現在高（見込み）の推移

(単位：千円)

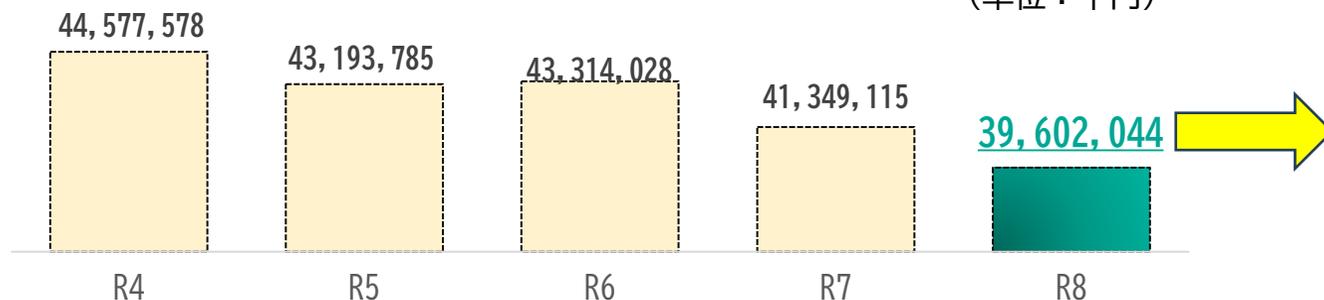


繰入（取崩）額	
R8当初	322,800千円
R7当初	861,831千円
前年度比	▲539,031千円

■ 市債残高

■ 年度末残高（見込み）の推移

(単位：千円)



前年度比	▲1,747,071千円
------	--------------

令和8年度重点事業

①地域産業の振興

つくり育てる漁業の推進

1,156万円

- ・トラウトサーモン増産や、商品のブランド化に向け官民連携

クルーズ船寄港を活かした地域産業活性化

6,681万円

- ・過去最多の**25回**寄港予定
- ・クルーズ船寄港受け入れ体制の整備、観光消費等の拡大

企業誘致の推進・企業立地の支援

8,417万円

- ・企業訪問や企業立地フェアによる企業誘致の推進
- ・企業立地補助金や人材育成支援による立地企業の支援

スポーツを軸とした地域の魅力発信

4,431万円

- ・スポーツ合宿や、**県大会・東北大会**などの誘致
- ・第40回記念大会となる宮古サーモン・ハーフマラソンの開催

令和8年度重点事業

②ひと・地域を育てる環境の充実

新たな担い手の育成を応援

2,138万円

- ・「元気な地域づくり補助金」や「生きる力を育む事業補助金」により住民主体の取り組みや、児童生徒の学びを応援
- ・自治組織や市民活動団体を支援し、協働によるまちづくりを推進

安心して子どもが産めるまちへ

5,899万円

- ・個別健康相談などによる産前・産後のサポート
- ・通所型、訪問型による産後ケアを実施

子育て環境の充実

5億4,464万円

- ・在宅子育て世帯への支援金
- ・市独自の幼児教育・保育の無償化
- ・小中学生の学校給食費の完全無償化
- ・高校生までの医療給付

令和8年度重点事業

③賑わいのある中心市街地の形成

旧キャトル店舗の解体

4億4,923万円

- ・ 令和7年度から引き続き解体工事を実施（R7.10月～R8.11月）

宮古駅前エリアの再整備に向けて

3,057万円

- ・ 中心市街地の空き店舗を活用した社会実験
- ・ 宮古駅前エリア再整備に向けた事前調査
- ・ 中心市街地活性化イベントなどによる賑わい創出
- ・ 市と協働してまちづくりを担うプレイヤーの発掘

事業承継や新規創業の支援

450万円

- ・ 商業振興対策事業費補助金で新規創業者を支援
- ・ 次世代経営者の育成支援

令和8年度重点事業

④地域脱炭素の実現と地域内経済循環の拡大

省エネ化の推進

3,080万円

- ・ 無料省エネ診断の実施
- ・ 住宅の高効率機器更新や断熱リフォームの補助

創エネ（再エネ）、蓄エネの導入拡大

2億5,800万円

- ・ 住宅等太陽光発電・蓄電池導入の補助
- ・ 公共施設への太陽光発電設備の導入推進

E V化の推進

515万円

- ・ 市民・事業者向け電気自動車導入の補助
- ・ 公用車のE V化

令和8年度重点事業

⑤積極的、効率的な行財政運営

事務事業の見直し

- ・ 令和7年度に引き続き、変化し続ける社会情勢に対応するため、事務事業の見直しと効率化を進める
- ・ 開庁時間の短縮（2月16日から） →歳出 1,050万の削減

自主財源の確保

- ・ 令和7年度は「ふるさと納税」は約32億円、「企業版ふるさと納税」は約1千万円の寄附の見込みで、いずれも過去最高額
- ・ 宮古市民総合体育館ネーミングライツ導入 →歳入 110万円の増
- ・ 引き続き、情報発信に積極的に取り組み、宮古市の魅力を伝える

行政組織の見直し

- ・ 新たに編成する組織体制のもと、政策を推進